

## 体験の風キャンプ

【期日】 2025/1/9 ～ 2025/1/10  
 【対象者】 児童養護施設  
 【参加人数／募集人数】 26 / 35



### 1. 趣旨

様々な課題を抱える青少年を対象に、自然体験等の活動を通じた知徳体のバランスの取れた成長に寄与するような体験活動の場とするともに、宿泊体験を通じ、基本的な生活習慣の確立など子どもたちの「生活・自立」を支援する場とする。

### 2. プログラム内容

	7:00	10:00	11:00	15:00	17:30	19:00	20:00	21:30	22:00
1/9(木)		移動		スキー・雪あそび(現地で昼食)	お風呂利用	夕食	ナイトプログラム	入浴 自由交流	就寝
1/10(金)	朝食	退所準備	移動	旭山動物園ツアー (現地で昼食)	バス移動	解散			

### 3. 活動内容

#### ①スキー、ソリ・雪遊び

経験の有無や技術のレベルに合わせてグループ分けをし、スキーを行った。また幼児などは、併設のソリコースなどでソリや雪遊びを楽しんだ。滑るのが苦手な子どもも諦めずに挑戦する様子や子ども達同士でサポートして、教え合っている様子が見受けられた。

#### ②ナイトプログラム

初めて体験する火起こしにも積極的に挑戦し、着火や火の維持管理を子ども達同士で行うことができた。達成感に満ちた表情で火を囲み、ホットドリンクを飲む様子が印象的だった。

#### ③旭山動物園ツアー

普段見ることができない旭山動物園のカバ館のバックヤードツアーでは、動物の過ごし方や飼育する上で工夫している点など説明を交えながら、飼育員さんに案内してもらった。実際にカバが暮らしている住処に入り、臭いや一日に食べる量に驚き、間近で見るカバの迫力に興味深々の様子だった。

### 4. アンケート結果

質問：事業全体に対する満足度をお答えください。(人)

	たいへん満足	やや満足	やや不満	たいへん不満
	21	5	0	0

### 5. 参加者の声

#### ○参加者

・参加してみて、色々な事を学ぶことができました。  
 ・こういう体験は中々ないから、新しい体験ができてすごく楽しかった。  
 →事業中はリアクションなどあまり表情に出すことが少なかったが、アンケート結果や手紙を読むと皆楽しさや学びがあり、充実した2日間を過ごしていたことがわかった。

○学園の行事にも参加が消極的な子を連れてのキャンプでしたが、普段はやってみようと思わずにしないことにも参加し、終わる頃には、主体に参加できていた。  
 →事業担当者として、初めて体験する活動にも挑戦できるような働きかけができたのではと思う。  
 普段の学園生活でもその姿勢を継続していくことを願う。

### 6. 事業の成果

○アンケートより下記の記載があり、事業のねらいを達成できたと考える。  
 ・自ら感じ、発見したり、やりとげる力が育まれたと感じています。  
 特にナイトプログラムでの体験や動物園で実際の動物を見た時の表情が印象的でした。  
 ・公共の場の過ごし方を覚えていける機会に繋がったと思います。  
 ・自分のことは自分でやろうとする、やってみようと思える姿がありました。  
 ・あいさつはもちろんのこと、スケジュールに合わせた行動と全体を意識した行動をそれぞれの子どもが考えることができたキャンプだったのかなと思いました。